

幼稚園だより

10月号

令和5年 9月29日

荒川区立花の木幼稚園

園長 岩崎 昇

【私の子ども観】



子どもはダイヤモンド

絵本にふれて

園長 岩崎 昇

夏休み明けも大変暑い日が続きましたが、暑さに負けず園児たちは元気に過ごしています。10月14日には運動会を予定しています。練習も少しずつ始まり、園内の機運も高まってきました。当日の運営に向け、毎年保護者の皆様にご協力をいただき、大変感謝しております。今年の運動会もどうぞよろしくお願いいたします。園児たちも張り切っています。ご家庭でも励ましのお声掛けをお願いいたします。

さて、10月27日から読書週間が始まります。どうか、読み聞かせがたくさんできるのは今の年齢と捉え、この時期を逃すまいと、たくさんの絵本に触れさせていただければと思います。読み聞かせでは、子どもたちはじっと絵を見つめながら絵本の世界に吸い込まれていきます。まるで、絵本の中で様々な体験を積んでいるようです。

花の木幼稚園では、今年度の園内研究を昨年に引き続き「心や言葉を豊かにし、のびのびと表現する幼児を育てる」をテーマとし、主に絵本とのふれあいを通して研究を進めています。「えほんのもり」や「えほんのへや」の活用を年間通して行い、日常的な絵本とのふれあいから豊かな心の育成に努めてまいります。

今月の保育のねらい

《3歳児：ひよこ組》

- ・教師や友達と一緒に伸び伸びと体を動かして遊ぶ心地よさを味わう。
- ・身近な秋の自然に触れたり、変化を感じたりする。



《4歳児：こあら組》

- ・友達と一緒に様々な運動遊びに取り組み、体を十分に動かす心地良さを感じる。
- ・秋の自然に触れ、遊びの中に取り入れて楽しむ。

《5歳児：いるか組》

- ・友達と共通の目的に向かって、気持ちを合わせて取り組み、満足感や達成感を味わう。
- ・季節感を味わいながら、秋の自然とじっくり関わる体験を楽しむ。

★令和6年度 入園案内を10月2日（月）より配布します。